

令和4年度 年間授業計画

都立田無工業高等学校

教科・科目		工業 建築計画		単位数	2
対象学年・組		3学年建築科	教科担任	AA:小林 AB:小林	
教科書 ・ 副教材		建築計画 必携 建築資料			
1. 目標 建築物を取り巻く様々な条件を熱、風、光、音、色等の要素を人を中心に環境を整えてゆく方法を学ぶ。 日本およびの西洋の建築の変遷について、地域や気候、政治や文化・生活などの歴史的・社会的背景と 関連付けて理解し、長い年月を通じて確立された、日本および西洋の建築様式への興味・関心を持たせ る。					
2. 学習内容と学習上の留意点					
学期	月	単 元	指導内容・指導目標		予定時数
1 学 期	4	第6章 建築の移り変わり 1 日本の建築	日本の原始から近世にいたるまでの建築物の移り変 わりについて学ぶ。		6
	5	1 日本の建築	建築様式における基礎的内容(用語、構造形式等)を 理解させて、課題に取り組めるようにする。		6
	6	2 西洋の建築	西洋の古代から近世にいたるまでの建築物を取り上げ、 建築様式の変遷について学ぶ。		8
	7	3 近代の建築	近代建築がどのような建築理念に基づいて作り出され、 変遷をとげたか、欧米と日本の例を通して学ぶ。		4
	1学期授業時数計				24
2 学 期	9	4 現代の建築	現代建築を生み出した要求と必然性、そしてその経過に ついて学び、これからの建築計画の基本を探る。		8
	10	第1章 建築と環境 1概要	室内の空気汚染を換気と通風の視点で考える。		8
	11	2屋外と室内環境3換気と通風	熱還流の求め方と結露について。		6
	12	4 伝熱と結露 5日照と日射 6 採光と照明	日照と日影、日影図について。 人の視覚と光の量について。		6
	2学期授業時数計				28
3 学 期	1	7 色彩 8 音響	色彩計画、色の表し方の基本を学ぶ。 音の性質を理解し、遮音、吸音、騒音について学ぶ。		3
	2				1
	3				
	3学期授業時数計				4
年間授業時数合計					56
3. 評価の観点・方法					
・授業態度、プリントやノートなど提出物について、授業の取り組みを評価する。					
・1、2学期は学習内容の理解度を9割、授業の取り組みを1割で成績をつける。					
・学年末は1、2学期の成績を踏まえて、総合的に3割以上で単位修得を認める。					